## ■ 商大サークル小樽笑店 クリスマスイベント開催 (2018/12/16)

Tweet

小樽商科大学学生サークル・小樽笑店は、12月16日(日)13:00~17:00、小樽市産業会館(稲穂2)2階ホールで、自主イベント「たるわランド2018冬~ようこそ!クリスマZoo!~」を開催した。



同サークルは、市民の活性化を目指し、小樽 笑店に関わる全ての人々を笑顔にする活動理 念のもと、年2回自主イベントを開催。秋のみや こ市やアートストリート、雪あかりの路、街をきれ いにし隊などに、積極的に参加している。

今回の冬は、「動物園とクリスマス」をテーマに、恒例のバルーンアートをはじめとする5つのブースを設置。アカペラサークル「AIRS」・軽音楽「ECHOES」・写真部の活動発表も行われ、無料ドリンクサービスの休憩所も設けた。

同サークルほぼ全員の1・2年生29名がスタッフとして参加。8:30から準備に取り掛かり、13:00のオープンに間に合わせた。

土屋彩夏代表(2年)は「笑顔で楽しんでもらいたい」と、多くの来場者に期待を寄せた。今年夏の開催では約600名が来場している。

オープンすると親子連れが続々と来場し、5つのブースをはしごしてスタンプを集め、景品をもらって楽しんでいた。

お菓子のミニケーキに、デコチョコペンで、模様や文字を書く「これであなたもインスタ映え!ケーキデコレーション」は、一時、待ちができるほど人が集まった。



迷路の中から星を探して集める「サンタさん救出大作戦!」は、手作りの入り組んだ迷路に、子 ども達が汗をかきながら狭い通路を右へ左へ。



動物の絵が描かれた空き箱を、1分間にどれだけ積み上げられるかに挑戦する「どうぶつツムツム」は、1分間で1m以上積み上げることができると3ポイントが与えられた。

かば・キリン・ウサギの3つ動物の口をめがけ、 紙で作ったえさに見立てたものを投げ入れるゲームでは、ウサギの口に上手く入ると3ポイントもらえ、参加した子ども達は、狙いを定めて投げ入れていた。

恒例のバルーンアートコーナーでは、手作りの くまや花・サル・剣の4種類が用意され、その場で

作って配布した。

母と小5・小3・5歳の兄弟で参加した市内在住の中西さん親子は、兄弟で「楽しかった」と話し、 風船の剣で遊んでいた。母は「イベントがあると子ども達と参加している」と話した。

- ◎小樽笑店のブログ
- ◎関連記事

## 明治 北 の記憶

呼ばれた。マチが急成長していった一時期、歌人の石 川啄木(1886~1912年)とプロレタリア作家 ぞれの思想と作品に影響を与えた。この2人を通じて 期間に違いはあるものの、近代化による光と影はそれ の小林多喜一(1903~33年)は小樽で過ごした。 し、銀行の支店などが集中し「北のウォール街」とも 富士夫さん(65)=日本近現代史、東京都在住=に話を 小樽という街を考えてきた小樽商科大名誉教授の荻野 明治から大正にかけて小樽は港湾都市として発展 (東京報道編集委員 伴野昭人

## 荻野富士夫さんに聞く ① 啄木と小樽

啄木と多喜一は小樽で

の時期に多喜一は一家で秋田 ています からやって来て、2人はわず いものでしたが、ちょうどそ 重なっているのですか。 かな期間ですが小樽で重なっ 樽に滞在したのは3カ月と短 て、そこで大火に遭って札幌 へ出た後、小樽に来ます。小 盤岡市)を追われて函館に来 「啄木は岩手県の渋民村(現

興味深い話ですね。 文学ファンにとっては

のちに大人になった多喜二は 意味があったと思いますね。 のは偶然だけれども必然的な が、2人がごく短い間でも小 樽で同じ空気を吸ったという 「多喜」はまだ4歳でした

恋人のタキさんに宛てて、啄 首と暗記していたようです。 す。タキさんは晩年まで何十 丸印を付けて渡しているんで 言しています。啄木の歌集に 木の歌を読んだらいいよと助 -多喜一は啄木を意識し



る戦時体制」「特高警察」「思想検事」など多数。 稲田大大学院修了。小樽商科大名誉教授。著書に 「多喜一の時代から見えてくるもの」「よみがえ おぎの・ふじお 1953年埼玉県生まれ。早

啄木が小樽にやって来

原点 戸(ひのと)村(現盛岡市) 86年(明治19年)岩手県日



片義 接近 0 把握した上で啄木という人物 きます。そのことを多喜一は ます。啄木はこの事件に反応 910年(明治43年)に起き れ、処刑される大逆事件が1 数の社会主義者らが摘発さ う。一つは文学者としての啄 識していたといえるでしょ として社会主義に接近してい し、自身の思想形成の到達点 想からです。啄木の晩年、多 木ですが、もう一つはその思

を見ていたと思います」 う見ていましたか。 小樽の発展を啄木はど

があります。これは小樽の一 す の姿を見事に表現していま で商売に突進しているという は文学的なことは理解しない 木は急速に成長していくマチ しているわけではありませ ことを言っていますが、非難 小樽の町よ/歌ふことなきて ん。わずか3カ月の滞在で啄 人の/声の荒さよ』という歌 「啄木の歌に『かなしきは

いしかわ・たくぼく 18 聞社で働く。08年4月に上京の後、札幌、小樽、釧路の新 年)に新天地・北海道を目指 館にある。 た。本人も含め一族の墓は函 具」や多くの評論などを残し のほか、第2歌集「悲しき玩 ため26歳で死去。「一握の砂 したが、12年4月に肺結核の 同5月に函館に到着。そ

でした。 たのは1907年(明治4年)

す。小樽での経験が後の思想

風を聴く」という歌もありま

したが、ここに来て小樽の意 のマチ・札幌に対し、それま でした。このころの小樽は人 る需要熱が高まる中での開設 中堅幹部となる人材を養成す 05年)後、ホワイトカラーの 商として小樽高等商業学校 で経済としては函館が優位で ます。日露戦争(1904~ 設され、翌春から授業を始め 味合いが重要性を増していた 口が急増していました。行政 (現小樽商科大)が10年に開 「ちょうど全国5番目の高

残していますか。 た啄木ですが、どんな文章を 小樽で記者として働い

ています。この小樽の印象を ます。小樽では朝から晩まで る』という有名な言葉があり 突貫をしていて『小樽人ほど くのでない、突貫するのであ ね。『小樽の人の歩くのは歩 を実感したと書いています 恐るべきものはない』と記し 「小樽に来て北海道の発展 (2回連載します

痛めます。「地図の上朝鮮国 関心を持ち、韓国併合に心を 晩年の啄木は大逆事件に深く は釧路、東京へと向かいます。 歌と通じるものがあります 書いた文章は先ほどの『かな にくろぐろと墨をぬりつゝ秋 しきは小樽の町よ…』という 小樽を去った後、啄木

われたと思いますね」 さまざまな階層と接しまし ことではない。啄木は新聞記 に共感して入っていくという 心を持ちますが、ただ全面的 ね。演説会の取材に行って関 て聞いたのは小樽なんです 形成につながっていますか。 小樽、釧路と北海道時代に培 た。社会の実態をリアルに感 者として小樽の隅々を歩いて じるような彼の中での土壌は 「社会主義の演説会を初め

という文脈で啄木を位置づけ るとどうなりますか。 明治150年と北海道

想的にバトンタッチされたと は啄木よりも20歳近く若い多 す。啄木は函館、札幌を経由 した問題を明確に見据えたの までは至っていません。そう 影の部分をえぐり出すところ 近代化具合を見ていますが、 考えたほうがいいと思いま して小樽に来ることで各地の 一だったと考えています 「私は啄木から多喜一へ思